



国際ロータリー  
第2620地区

# 御殿場 ロータリー クラブ 週報



御殿場  
ロータリークラブ  
モバイルサイト

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

## 第2495回 例会プログラム

- 例 会 場／東山荘講堂
- 開 会 点 鐘／12：30
- ロータリーソング／御殿場ロータリークラブの歌
- 内 容／疾病予防と治療月間の前に  
御殿場市医師会 会長 齋藤昌一様

## 会 員 慶 事

- 会員誕生日／12月1日 小野寛幸君
- 夫人誕生日／12月3日 橋本喜市君 ご夫人 晃美様
- 結婚記念日／12月5日 内海隆治君 幸子様 ご夫妻
- 皆 出 席／11月21日 鈴木榮一君 (ロータリー歴32年)  
11月28日 勝又重春君 (ロータリー歴34年)

## 会 長 挨拶

勝 又 洋



本日の例会はこの11日、12日両日に開催された地区大会の報告をして頂くテーマとなっております。本会議については真剣に参加してきた当クラブの若手に発表をおまかせするとして、私の方は11日の会長幹事合同会議のお話をさせて頂こうと思っています。

その中で「未来のロータリーを考える」というテーマで、志田PGの静岡クラブで手がけた会則変更についてお話をされていました。クラブ運営には柔軟な規則が必要であり、標準ロータリークラブ定款・細則の全てを個々のクラブが守っていくには時代の流れに反する、地域のクラブは個性を持って良いという考えから、例会の在席時間を60%から50%に明記したとの事が発表されていました。当クラブの、11月2日にクラブ理事会諮問委員会が作成した定款、細則、内部規定ではそこまで変更していませんが、今後の柔軟な変更も検討する必要があるのかも知れません。

明けて12日の懇親会では抽選会が行われ、当クラブはまぐろの冷凍が大当たりしました。本来ならば会員の皆様にもお分けしなければならないのかも知れませんが、何分食料品なので、御殿場に帰着後、参加したメンバーで大分けしてしまいました事をお知らせして地区大会の参加報告とします。



会長挨拶用  
QRコード

## 11/16の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
61名	55名	46名	83.64%	100%

※やむを得ず  
欠席される方は、  
午前9時50分までにご  
連絡下さい。

欠席者(8名)

秋田 敬君・神谷高義君・小早川豊一君・水口正宏君  
大胡田明寿君・長田富夫君・芹澤正明君・若林洋平君・山崎伊久雄君



司 会  
芹澤隆博君

ソングリーダー  
池谷正徳君



出席報告  
鈴木善明君

皆出席  
梶原一正君  
(28年)

## 11/16のスマイル

・この度、秋の叙勲で経済産業功労として11月10日に旭日単光章をいただき、大変嬉しく感無量でした。林 準君  
・地区大会には多くの皆様に参加いただきましてありがとうございました。会長・幹事  
・昨日のチャリティゴルフへのご参加、ご支援ありがとうございました。  
堀口廣司君

・昨日のYMCAチャリティーコンペに参加して何と優勝してしまいました。ただ、ロータリー会員の参加が少なく、身内での盛り上がり少し寂しかったです。来年は是非多数参加していただき、その中で優勝し大いに盛り上がりしたいと思いますので、よろしく願いいたします。渡辺修司君



会員誕生日

林 準君 鈴木榮一君 勝又博文君



ROTARY :  
MAKING A DIFFERENCE  
ロータリー：変化をもたらす

次 回  
12月7日の  
例 会

★東山荘講堂 ★12：30点鐘  
★ガバナー補佐訪問・第2回クラブ協議会  
年次総会 (12：25)  
ガバナー補佐 土屋龍太郎様・全員

# 地区大会に参加して



**長島和彦君**

11月12日、入会後初めて地区大会に参加しました。ホストクラブの焼津は中野市長もロータリアン（特別名誉会員）ということで御殿場と共通していると思いました。小沢一彦RI会長代理の挨拶では、かつて日本で13万人いたロータリアンが現在は84,960人まで減少、一方世界的には規模の大きなアメリカ・日本・イギリス等の会員数が減少していく中でインドやアフリカでの増加がみられ、これまで積極的に援助をしてきた国の会員数が減少し援助されてきた国の会員数が増えているのが世界的な傾向との事。この中で若い人に価値観を感じてもらえるロータリーへの変化が必須という事で、今年のテーマ『ロータリー：変化するもの』にも通じるものと思いました。



**鈴木善明君**

ロータリーの目的の中に「奉仕の理念を推奨し…」という文言があります。ただ、私はロータリー入会8カ月、この意味合いが整理できずにいました。そんな中、今回の地区大会で感銘を受けたのは、白駒氏による記念講演（『歴史が教えてくれる日本人の生き方』）での次の言葉でした。

- ①人生の価値は、社会にどれだけ貢献したかで決まる。
  - ②私たち日本人が存在しているのは、間違いなく先人たちの苦勞の賜物。
  - ③私たちは「生きている」のではなく、人との繋がりの中で「生かされている」。したがって、命を大切にしなければならぬ。
  - ④それを学び感謝することこそ、「日本史を学ぶ」ということ。
- ここでは一貫して【自分ではなく、他人のために】ということが訴えられ、これこそ“奉仕”の整理・理解に繋がるものだと思います。この教訓を忘れずに、今後更に精進していきたいと思えます。



**長谷川雅也君**

このような大きな大会のたびに必ずインドポリオの話になるが、ポリオとは何かと思いつつ調べるには至りませんでしたので、今回卓話を

するにあたり調べてみました。ポリオとは、かつてこどもに多発したため、小児麻痺と呼ばれ、所謂弛緩性麻痺とのことで、2000年に予定されていた根絶宣言は延期され世界には、もう少し患者がいるようです。インターネットでポリオ撲滅と調べるとロータリーの記事が色々出ました。

地区大会開催にあたり、ホストクラブは長い時間をかけ入念に準備しても何か言われると思いますし、次回開催のクラブは16名とのことで、御殿場クラブでもいずれやるのではないかと不安になりました。次回開催の様子をよく見ておこうと思います。



**芹澤隆博君**

青少年交換小委員会の一員として参加してきました。

11日の土曜日は交換学生（インバウンド7名、前年のアウトバウンド3名）にローテックス2名と青少年委員会のメンバー6名の18名で視察研修にきました。

まず葵サンプルさんで海鮮丼の携帯ストラップやてんぷらなどの食品サンプルをみんなに作ってもらいました。

その後、鮪の解体作業を見学したりマイナス60度の冷凍庫に入れさせてもらってタオルが瞬間に凍るという体験をし、続いて焼津港に移動して実習船を見学しました。

そのあとまだ時間があつたので同じく委員会メンバーの田丸屋さんのわさび工場見学をさせて頂きました。

充実した研修の後にはみんなで夕食をとり、その後お店を借り切って、子供たちは翌日のパフォーマンスの最終練習をしました。本番は練習の甲斐もあり素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。今回参加して思ったことは、インバウンドの子供たちが夏からの三カ月だけで日本語だけでなく様々な面で成長していて、子供たちの成長は本当に凄いなと思いました。それからアウトバウンドやローテックスの子供たちも本当に積極的にこの活動に参加してくれていて、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

またそれは僕たち委員会メンバーも同じで、各地区から参加のメンバーもみんないい人達ばかりで大変楽しくこの活動が出来ています。

これからもしっかりと子供たちのサポートをしながら青少年の委員会活動をしていきたいと思えます。



## 11/2のメーキャップ

10月24日	Eクラブ	井上 元君
10月27日	裾野RC	林 則夫君
10月27日	裾野RC	山口幸男君
10月27日	裾野RC	山内強嗣君
11月15日	Eクラブ	秋田 敬君
11月15日	長泉RC	林 準君

## ★2017年12月 御殿場RC例会プログラム★

月日	時間	会場	内容	担当及び卓話者
12/7 (2496回)	12:30	東山荘講堂	ガバナー補佐訪問・第2回クラブ協議会 年次総会(12:25)	ガバナー補佐 土屋龍太郎様 全員
12/14 (2497回)	18:00	東山荘講堂	クリスマス家族会	親睦活動委員会
12/21 (2498回)	12:30	東山荘講堂	上半期を顧みて	会長・幹事・SAA
12/28			特別休会	